

又

行盡近江湖水頭 浪聲日夜盧蘆洲 旅鴻新見報消息 先問天涯紫塞秋

〔西北紀行〕凡そ淡海の湖は勢田より貝津まで南北二十里、東西の廣き所九里あり、今津と佐和山の間東西最廣し、湖の北の濱は、西は貝津、中は大浦、東は鹽津なり、此三所皆湖邊に民家ある所に、北の山を隔て、越前に隣れり、此湖の形は能く琵琶に似たり、堅田より北十七里は東西廣し、琵琶の腹に似たり、堅田より勢田まで四里は東西狭く、一里の内外あり、譬へば琵琶に鹿首あるが如く狭し、勢田より宇治までは彌狭し、琵琶の海老尾に比し、竹生島を覆手に比すと云り、故に此湖を琵琶湖と云、大津の邊より山田矢橋の方を見たるよりも、堅田より北は甚だ廣大にて、恰も大海の如し、今津より勢田へ十七里、大溝へ四里、京へ十七里、越前敦賀へ十里半、今津より貝津へ四里、貝津より敦賀へ七里半、此間荒茅山なり、敦賀より京へは二十七里半あり、今津より船にて竹生島に到る、湖上三里あり、

〔日本實測錄湖沼十二〕近江國 琵琶湖略○中 湖邊周廻七十三里三十一町三十四間

〔六十五大川流域誌〕琵琶湖

近江全國諸川、此湖ニ集合シ、勢田川ニ注グ、其河川左ニ載之、

東西五里 南北十五里略○下

〔淡海地志四〕舟路行程

- 一大津より鹽津へ十九里半 一同海津へ十六里 一同米原へ十六里 一同竹生島へ十六里
- 一同木濱へ四里 一同長命寺へ七里 一同支那へ三里 一同關津へ三里 一同長濱へ十里
- 一同松原へ十四里半 一同大溝へ十里 一同八幡へ八里 一同堅田へ三里 一同沖津へ八里
- 一同矢橋へ五十町 一同今津へ十四里 一西ハ唐崎、東ハ山田江壹里半、一西ハ